ＴＡＣ行政書士講座　無料オンラインセミナー

《受験経験者対象》

令和４年度 行政書士試験の結果から分析する

今後の対策

2023.01.27

講師　小池昌三

セミナーの内容

1　行政書士試験データ分析
2　自己分析（合否通知書分析）
3　TACご受講のご提案
4　質疑応答

1．行政書士試験データ分析

【令和４年度行政書士試験結果】

受験者	47,850人
不合格者	42,048人
不合格率	87.9％

２．自己分析（合否通知書分析）

（１）合格に必要なもの

（２）徹底的な自己分析から始める

自己分析の方法

（合否通知書の利用方法）

（１）合格に必要なもの

不合格の理由は次の３点です。

（１）学習時間不足

→　学習開始時期が遅い

（２）問題演習不足

→　問題を解かずに教科書ばかり読んでいる

（３）学習範囲を広げすぎる

→　６割で合格なのに完璧を目指しすぎる

合格に必要なものは

(1)今すぐ始める

(2)問題演習中心の学習

(3)6割の得点を目指す

これを踏まえて

今年の学習方法を再構築！

学習方法再構築において考えるポイント！

× 気持ちを新たに、ゼロから始める

△ 昨年のものをつかって、教科書の復習からはじめる。

○ 不十分だと思われるところを徹底的に復習していく。

◎ 問題演習で不十分なところを発見し、
そこを徹底的に復習していく。

（２）自己分析（合否通知書分析）

徹底的な自己分析から始める。

（１）知識不足の分野はどこだったのか

→　科目ごとに知識の足りないところを分析

（２）問題形式に不得意なところはなかったか

→　５肢・多肢・記述　＆　条文・判例

（３）ケアレスミスや時間切れはなかったか

→　実力を出し切れていたかどうかを分析

令和４年度・合否通知書

法　令　等	択　一　式	５肢択一式	160点	小計244点
		多肢選択式	24点	
	記　　述　　式		60点	
一般知識等	択　一　式	５肢択一式	56点	小計　56点
総　得　点	択　一　式	５肢択一式	216点	小計300点
		多肢選択式	24点	
	記　　述　　式		60点	

合格基準モデル（180点の得点の仕方）

法　令　等	択　一　式	５肢択一式	112点	小計148点
		多肢選択式	16点	
	記　　述　　式		20点	
一般知識等	択　一　式	５肢択一式	32点	小計　32点
総　得　点	択　一　式	５肢択一式	144点	小計180点
		多肢選択式	16点	
	記　　述　　式		20点	

どこが足りないかを分析する。

弱点を把握！
そこを強化！

択一・法令	120点獲得を目指す					
	問数	目標（素点）	あなた	所要時間	合計	あなた
基礎法学	2問(8点)	1問(4点)		1問2分	4分	
憲法	5問(20点)	3問(12点)		1問3分	15分	
民法	9問(36点)	6問(24点)		1問4分	36分	
総則	2問(8点)	1問(4点)				
物権	2問(8点)	2問(8点)				
債権	4問(16点)	2問(8点)				
親族相続	1問(4点)	1問(4点)				
行政法	19問(76点)	17問(68点)		1問2分	40分	
法理論	5問(20点)	4問(16点)				
行手法	3問(12点)	3問(12点)				
行審法	3問(12点)	3問(12点)				
行訴法	3問(12点)	3問(12点)				
国賠法	2問(8点)	2問(8点)				
地自法	3問(12点)	2問(8点)				
商法	5問(20点)	3問(12点)		1問2分	10分	
	40問(160点)	30問(120点)			105分	

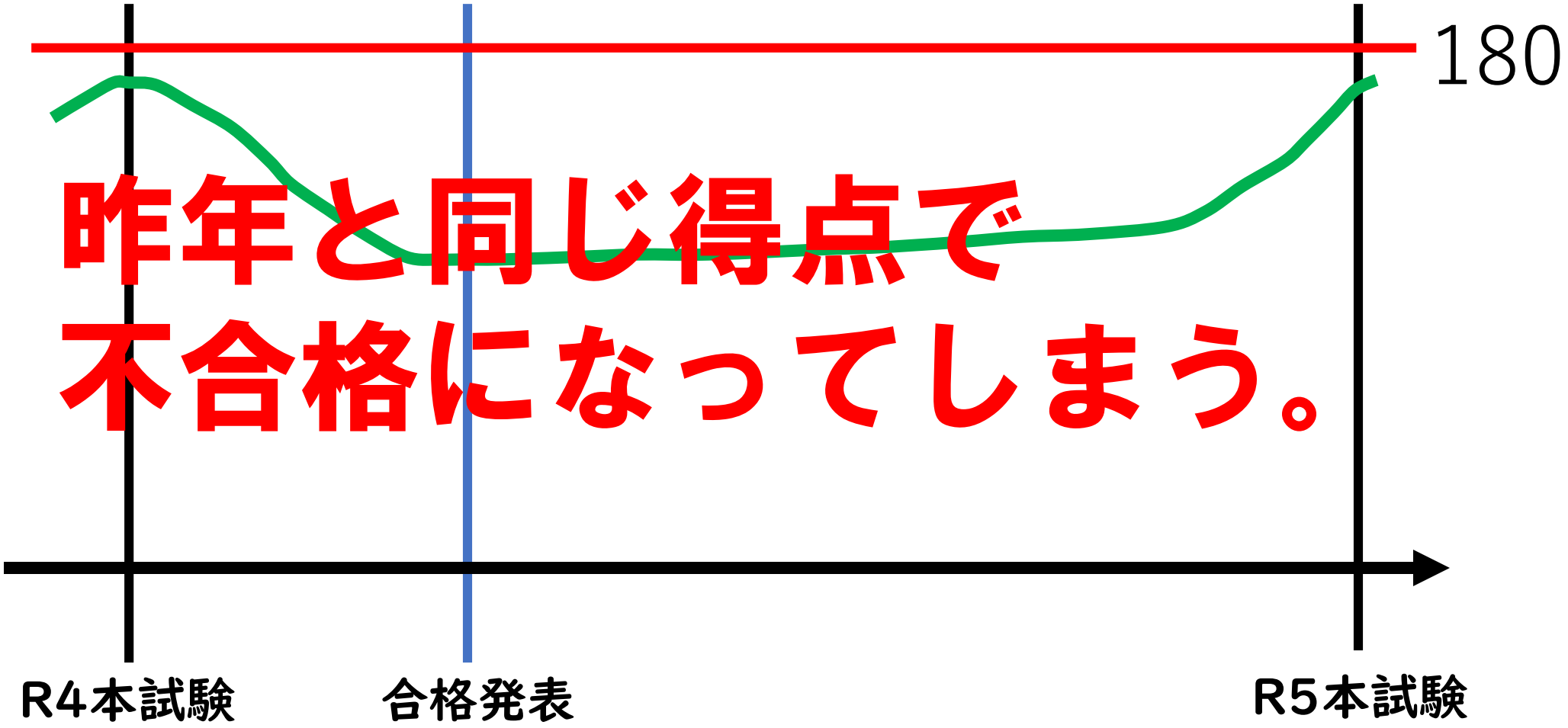
足りないところを常に把握して、
そこを徹底的に詰めていく学習方法を構築する。

特に注意すべきポイント

「合否通知書の得点を過信しないこと」

→昨年１１月のもの。知識は既に劣化。
同じ得点で不合格になる。過信してはいけない。
⇒即、学習を開始する。

知識曲線



TAC行政書士講座

1 プレミアム本科生
2 答練本科生 上級講義付き
3 答練本科生 A

コース選択

プレミアム本科生

・本試験の総合得点150点未満　・記述30点未満

答練本科生 上級講義付き

・本試験の総合得点150点以上　・記述30点以上

※上級講義付き

・アウトプットの前に基本知識の理解を深め、もう一度整理したい人

行政書士試験の得点によるコース選択

コース選択の場合には、記述式と一般知識を除いて、下記、法令択一（160点満点中88点以上）と法令多肢（24点満点12点以上）の合計点で6割弱（100点ぐらい）を超えているかどうかを一つの基準として、ご検討いただければと存じます。

【法令択一＋法令多肢　マークシート問題による目安】

法令択一40問　（160点） 法令多肢12空欄　（24点）　　合計184点満点	
22問以上＋6空欄以上 ＝およそ**100点以上**	答練本科生 上級講義付き 答練本科生 A
22問未満＋6空欄未満 ＝およそ**100点未満**	プレミアム本科生

法令記述式には例年難易度が変化するため、「記述式で得点できているから受験経験者」、「得点できていないから基礎クラス」には必ずしもなりません。一応の目安は30点～36点ぐらいです。記述だけで言えば、３問合計で30点以上なら受験経験者クラス、それ未満なら基礎クラスがお勧めです。

【参考・法令記述問題による目安】

法令記述　3問（60点）	
各問題　10点以上 ＝3問の合計**30点以上**	答練本科生 上級講義付き 答練本科生 A
各問題　10点未満 ＝3問の合計**30点未満**	プレミアム本科生

資格の学校 TAC

【締切迫る！】
『受験生応援割キャンペーン第1弾』
1/31(火)まで！

「受験経験者割引」「再受講割引」各受講料から更に¥22,000 OFF！

＜対象コース＞
「プレミアム本科生」
「答練本科生 上級講義付き」
「答練本科生A」

★キャンペーンの詳細は
TACホームページをご覧ください！